

浸潤性粘液産生性肺腺癌の診断・治療（呼吸器内科）

臨床研究の名称	浸潤性粘液産生性肺腺癌の臨床的特徴を探索する 後方視的検討
研究責任者の所属・氏名	呼吸器内科 医師 山川 英晃
研究の概要	【目的】 浸潤性粘液産生性肺腺癌は、肺腺癌の一種で、画像状は肺炎様の画像を呈する比較的稀な肺癌です。診断が難渋することも多く、他の肺腺癌と比較して予後が悪い傾向にあることも知られています。そのため実臨床のなかでは診断・治療法ともに悩むことが多い病型です。そのため当院で診断した浸潤性粘液産生性肺腺癌の臨床的特徴を探索することで、早期診断に寄与する因子や、有効な治療法を明らかにすることを目的として後方視的に検討します。 【対象患者】 当院において 2010 年 1 月 1 日から 2026 年 4 月 30 日までに浸潤性粘液産生性肺腺癌の診断を受けられた患者様。 【研究期間】 臨床倫理委員会承認後から 2027 年 3 月 31 日まで 【方法】 肺癌診断時の身長・体重や検査値・画像および臨床経過を調べ、適切な解析手法により検討する。 【使用する情報】 年齢・性別・検査結果（血液・呼吸機能・画像）・身長・体重・臨床経過 【個人情報の取り扱い】 本研究で取り扱うすべての臨床情報は名前や住所など患者様個人を特定できる情報を除き、院外へ持ち出すことはなく管理するため情報が外に漏れることはありません。また研究結果を学会や論文などで報告する場合も、報告内容に個人を特定できる情報は一切含みません。もし患者様より情報提供を拒否する申し出があった場合は速やかに研究利用対象からはずさせていただきます。ただし研究結果を報告した後の申し出については対応しかねる場合があります。
問い合わせ先	呼吸器内科 医師 山川 英晃 〒330-8553 埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 さいたま赤十字病院 電話番号 048-852-1111（代表）